

第190期 報告書

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

株式会社 リーガルコーポレーション

証券コード7938

事業ミッション

靴を通して、お客さまに、足元から美と健康を提供する。

当社は、1902(明治35)年の創業以来、一貫して靴の企画・製造・販売に従事しております。靴を履物であると同時に文化・生活の創造の原動力のひとつととらえ、新しい価値の提案をし、提供することで事業の発展を図ってまいります。

経営理念

- 私たちは、お客さま第一にマーケット志向で行動する顧客創造企業を目指します。
- 品質重視に徹した靴作りとサービスで、お客さまに安全と安心と満足を提供します。
- コンプライアンスの徹底と、事業を通じての人材の育成に努め、社会の皆さまから高い信頼を得る企業を目指します。

社長ご挨拶



2022年6月

代表取締役社長

安田直人

皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援をたまり厚くお礼申し上げます。

このたび、代表取締役社長に就任いたしました、安田直人でございます。

私たちは、大転換期ともいべき変化の時代に、創立120周年の節目を迎えました。

靴を通じた事業展開で皆さまにご愛顧いただいておりますが、現在進行中の「大きな変化」は、単なるビジネス環境の変化ではなく、事業基盤を根源的に「変革」しなければならないインパクトを持っております。

長い歴史の中で、培われてきた様々な「技術や伝統、文化」は、根源的な「変革」を実行する際に、時として足かせとなることがあります。私たちは、この大きな転換期に、まず自らが「変革」を果たすことで、新たな時代を切り拓いてまいります。

外部環境の変化が激しく、将来を見通すことが困難な時代ですが、中長期の視点から事業をとらえ直し、その中で果たすべき役割、あるべき姿を描き、その実現に向けた取り組みを着実に推進し、従業員一人一人の成長をとらえて、持続可能な社会への貢献とお客さまに信頼される会社を目指して「変革」に臨んでまいります。

今後とも一層の精進を重ねてまいりますので、変わらぬご支援、ご愛顧をたまりますよう、よろしくお願い申し上げます。

役員 (2022年6月28日現在)

代表取締役社長	安田直人
取締役	浦聖貴
取締役	青野元一
取締役	白崎裕公
取締役	横尾厚史
取締役	小林真一郎 (新任)
取締役(社外)	山本真
取締役(社外)	上田美帆
常勤監査役	古賀辰哉
監査役(社外)	大倉喜彦
監査役(社外)	立馬歳郎

関係会社 (2022年3月31日現在)

卸売子会社
株式会社リーガル販売

小売子会社
株式会社リーガルリテール
東北リーガルシューズ株式会社
上海麗格鞋業有限公司

生産子会社他
岩手製靴株式会社
岩手シューズ株式会社
チヨダシューズ株式会社
株式会社ニッカエンタープライズ
株式会社リーガルビジネスサポート
蘇州麗格皮革制品有限公司
香港麗格靴業有限公司 他

業績のハイライト

当期におきましては、コロナ禍を契機とした消費動向や価値観の変化、ワークスタイルの多様化等の影響により、厳しい経営環境が続いておりますが、ワクチン接種の進展、行動制限の緩和などによる消費動向の持ち直しや靴小売事業の各種販促施策の効果などもあり、売上高は20,814百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

利益面につきましては、在庫効率改善施策等による売上総利益率の改善、事業構造改善施策等による販売費及び一般管理費を削減したことなどにより、営業利益は159百万円(前年同期は営業損失2,181百万円)、経常利益は299百万円(前年同期は経常損失2,087百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は138百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失4,417百万円)となりました。

(単位:百万円)

業績の推移	2021年3月期	2022年3月期
売上高	19,200	20,814
売上総利益	7,908	9,720
販売費及び一般管理費	10,089	9,560
営業利益又は営業損失(△)	△2,181	159
経常利益又は経常損失(△)	△2,087	299
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△4,417	138

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の減少などにより、1,543百万円の収入(前年同期は2,498百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗敷金の返還などにより、45百万円の収入(前年同期は445百万円の収入)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済などにより、593百万円の支出(前年同期は5,672百万円の収入)となりました。

この結果、当期末の現金及び現金同等物は前期末比1,052百万円増の7,809百万円となりました。

(単位:百万円)

キャッシュ・フローの推移	2021年3月期	2022年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,498	1,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	445	45
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,672	△593
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	57
現金及び現金同等物の期末残高	6,756	7,809

財務のハイライト

総資産につきましては、商品及び製品の減少などにより、前期末比488百万円減の27,383百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金が増加したものの、短期借入金の減少などにより、前期末比484百万円減の17,101百万円となりました。

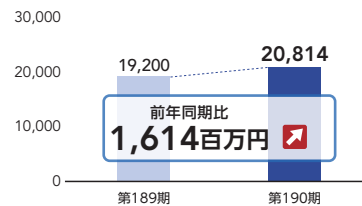
純資産につきましては、為替相場の影響で為替換算調整勘定が増加したものの、保有株式の株価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少などにより、前期末比3百万円減の10,281百万円となりました。

自己資本比率は37.3%と、前期末比0.7%増加いたしました。

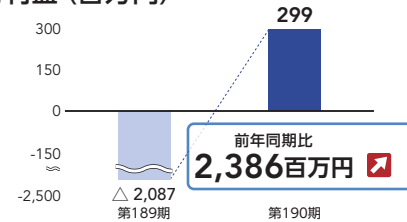
(単位:百万円)

財務の推移	2021年3月期	2022年3月期
流動資産	18,024	17,835
固定資産	9,846	9,547
資産合計	27,871	27,383
流動負債	13,248	10,615
固定負債	4,337	6,485
負債合計	17,586	17,101
純資産	10,285	10,281
負債及び純資産合計	27,871	27,383

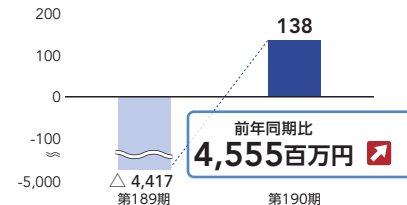
■ 売上高 (百万円)



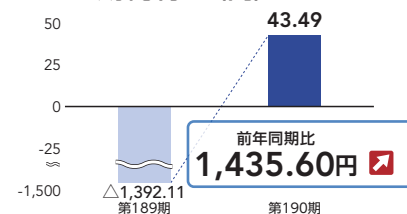
■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



■ 1株当たり当期純利益 (円)



■ 純資産額 (百万円)



■ 自己資本比率 (%)



おかげさまで 創立120周年を迎えました

当社は、2022年1月21日に創立120周年を迎えました。これもひとえに皆さま方のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

1902年、日本の近代化とともに誕生いたしました当社は、日本人のための靴づくりを目指し歩んでまいりました。これからも品質第一で皆さま方のご期待に応えられるよう努力してまいりますので、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。



1902年1月
東京市京橋区錦屋町(現 東京都中央区銀座)に「日本製靴株式会社」創立。



1961年11月
米国のブラウン社(現 クラレス社)とリーガル・シューに係る技術導入契約を締結。「リーガル」ブランドの各種紳士靴の生産、販売を開始。



1970年10月
直営小売店「リーガルシューズ」1号店を東京駅八重洲口に出店。



1990年4月
米国のブラウン社(現 クラレス社)より「リーガル」ブランドの商標権を取得。また、同年10月、社名を「株式会社リーガルコーポレーション」に変更。

REGAL
The pride to share.

2002年 春
ブランドを再構築。“The pride to share.”をコンセプトに、アメリカントラッドからグローバルスタンダードを展開。

新しい時代のクラシック REGAL NEW Classic コレクション

「変わらないことの価値、変わることの価値」
いつの時代も深く愛されるデザイン。伝統へのリスペクトと今なお息づくクラフトマンシップ。

社会や人の変化に、たえまなくアップデートし辿りついた、新しい時代の新しいクラシック。

CITY

都市に生きる足元に、ハイセンスなこだわりを。
洗練とフォーマルのバランスで、あらゆるシーンを実用的にアップグレード。



01BL CB ストレートチップ
ブラック
35,200 円(税込)



01BL CB ストレートチップ
ダークブラウン
35,200 円(税込)

COUNTRY

自然を楽しむ足元に、わくわくするこだわりを。
ちょっぴり硬派でタフなたたずまいが、遊び心をアクティブにサポート。



02BL CB プレイントウ
ブラック、ブラウン、ダークブラウン
35,200 円(税込)



03BL CB Uチップ
ブラック、ダークブラウン
35,200 円(税込)

TOWN

ちょっとした街歩き足元にも、かるやかなこだわりを。
履きなれた一足のような快適さとこなれたスタイルで、
いつもの場所がスペシャルに。



04BL CB ダブルモンク
スコッチダークブラウン、スコッチネイビー、
ブラウンスエード
35,200 円(税込)



05BL CB ローファー
ブラック、スコッチダークブラウン
35,200 円(税込)



06BL CB スニーカー
ブラック、ネイビーホワイト、ブラウンホワイト
35,200 円(税込)

※同コレクションの
詳細は、右記QR
コードからご確認
ください。



サステナブルな素材で 環境に配慮した快適な靴



国際的な環境・安全基準LWG(レザーワーキンググループ)認証の最高レベルを獲得したタンナーの革を
アッパーに採用しました。



ゴアテックスサラウンド®プロダクトテクノロジーを内蔵したビジネス
シューズは、防水耐久性と透湿性を兼ね備え、「リーガル」ブランドの
ドレスシューズでも高いレベルの軽量性を実現しました。



左)22BL BE スリッポン ブラック 27,500 円(税込)
中)21BL BE ストレートチップ ブラック、ダークブラウン 27,500 円(税込)
右)26BL BE スワルトウ ブラック、ダークブラウン 27,500 円(税込)

それぞれ革の特性を活かした上品なデザインの「リーガル」ブランドの
スニーカーは、クッション性に優れた履き心地です。



40BL AH スニーカー
ブラックスエード、ネイビースエード、
グレースエード
19,800 円(税込)



57BL AF スニーカー
ブラック、ホワイト、ネイビー、
ブラウン
17,600 円(税込)

シューシャインスタンドのご案内

当社では靴を販売するだけでなく、購入後もお客さまが長くご愛
用いただけるよう、店舗におきまして、有料のお手入れサービスを行
っております。

ショップ内に併設されたお手入れコーナー、シューシャインスタンド。
当社の資格制度「シューケアアドバイザー」を持つスタッフが、毎日
のように履く靴、思い入れのある靴、大切な靴を心をこめてケアいた
します。メンテナンスやお手入れに関することも、お気軽にご相談く
ださい。

サービスは3つのメニューの中からお選びいただけます。



MENU

PRE MAINTENANCE

プレメンテナンス

履き下ろす前の新品の靴にクリームで潤いを与
え、履き下ろした際のコンディションを整えま
す。革に柔軟性が与えられるので、足馴染みが良
くなります。

メンズ:990円(税込)

レディース:770円(税込)

所要時間:10分~

QUICK

クイック

靴の汚れを落とし、クリームで革のコンディシ
ョンを整えることで靴を美しく蘇らせます。短
時間でお気軽にご利用いただけるベーシックな
シューシャインメニュー。

メンズ:990円(税込)

レディース:770円(税込)

所要時間:10分~

CARE & SHINE

ケア&シャイン

靴の汚れを落とし、クリームで革のコンディシ
ョンを整えることで靴を美しく蘇らせます。ア
ッパーに加えてコバや靴の中のケアを施し靴全
体をメンテナンスします。

設置店舗など詳細はこちらから
SHOE SHINE STANDを
ご確認ください。

メンズ:1,650円(税込)

レディース:1,320円(税込)

所要時間:お預かり



※なお、シューシャインの他、キズなどの補修も行うシューケアステ
ーション設置の店舗もございます。

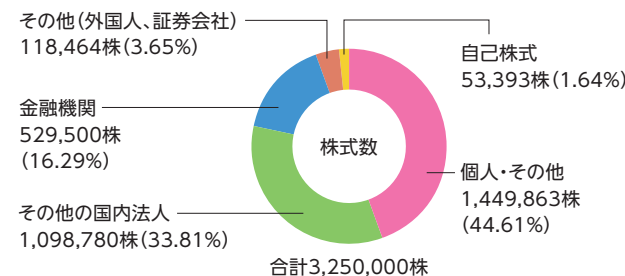
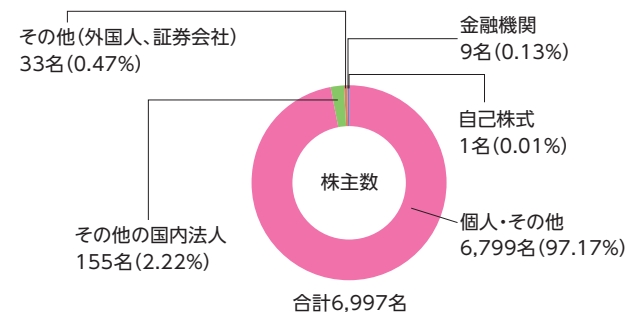
上記QRコードからREGAL SHOE CARE STATIONをご確認ください。

株式の状況(2022年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 13,000,000株
- 発行済株式総数 3,250,000株
(うち自己株式数 53,393株)
- 株主数 6,997名
- 大株主

株主名	持株数(千株)
株式会社ニッピ	465
平和株式会社	159
みずほ信託銀行株式会社	137
中央建物株式会社	108
リーガル取引先持株会	97
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	79
株式会社三菱UFJ銀行	78
株式会社みずほ銀行	68
ミツワ産業株式会社	59
株式会社ダブルエー	50

所有者別分布状況(2022年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月開催	
基準日	定時株主総会の議決権 剰余金の配当 (中間配当を行う場合は)	3月31日 3月31日 9月30日
公告方法	電子公告 https://www.regal.co.jp/shoes/c/c9001/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。	
上場証券取引所	東京証券取引所	
単元株式	100株	
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社	
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	

証券会社等に口座をお持ちの場合住所変更や買取請求等各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。

単元未満株式をご所有の株主さまへ

ご所有されている株式のうち、単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、ご希望により買増し又は買取りの請求をしていただくことにより、市場で売買可能な単元株式にすることができます。

(例) 120株をご所有の株主さまの場合

- ↗ 80株を買増請求して200株にする。
- ↘ 20株を買取請求して100株にする。

詳細につきましては、口座を開設されているお取引証券会社等にお問い合わせください。なお、特別口座にて株式をお持ちの株主さまは、特別口座管理機関のみずほ信託銀行にお問い合わせください。

株主優待制度のご案内

年1回、3月31日現在の株主さまに対し、「株主ご優待券」を以下の基準により贈呈いたしております。

「株主ご優待券」は、定時株主総会終了後に発送しております。

贈呈基準	所有株数		1回当たりの贈呈枚数
	100株以上	300株未満	5,000円券1枚
300株以上	500株未満	5,000円券2枚	
500株以上		5,000円券3枚	
ご利用方法	・「株主ご優待券」は当社が運営する小売店舗(一部店舗除く)でご購入代金のお支払いとしてご利用いただけます。 ・「株主ご優待券」のみのご利用の場合は、釣銭のお支払い及び現金との引き換えはできません。		
有効期限	発行から翌年6月30日までの1年間		

会社の概況(2022年3月31日現在)

- 設立 1902(明治35)年1月21日
- 本店所在地 〒279-8553 千葉県浦安市日の出2-1-8 047(304)7050(代表)
- 資本金 5,355百万円
- 事業内容 紳士靴、婦人靴、その他各種靴の製造、販売、修理
- 従業員数 177名(連結 995名)
- 事業所 本店 大阪支店
- 当社ホームページ <https://www.regal.co.jp/>

沿革

- 1902(明35)年 1月 機械靴の製造、販売を目的とし、東京市京橋区錦屋町(現東京都中央区銀座)に「日本製靴株式会社」を設立。
- 1903(明36)年 2月 本店を東京府南足立郡千住町中組(現東京都足立区千住橋戸町)に移転。同所に本社工場を新設し、同年5月軍靴の生産、販売開始。
- 1945(昭20)年 10月 終戦により民需靴に全面転換。主にグッドイヤーウエルト式製法で紳士靴の生産、販売開始。
- 1958(昭33)年 8月 わが国で初めてダイレクトバルカナイズ式製法を導入。1960(昭35)年より同製法による安全作業靴の生産、販売開始。
- 1961(昭36)年 11月 米国ブラウン社(現 クラレス社)とリーガル・シューに係る技術導入契約を締結。「リーガル」ブランド各種紳士靴の生産、販売開始。
- 1970(昭45)年 10月 REGAL SHOES 1号店を東京駅八重洲口に出店。
- 1972(昭47)年 1月 「リーガル」ブランド婦人靴の生産、販売開始。
- 1973(昭48)年 9月 REGAL SHOES フランチャイズチェーン事業開始。
- 1990(平2)年 4月 米国ブラウン社(現 クラレス社)より「リーガル」ブランドの商標権を取得。
- 10月 社名を「株式会社リーガルコーポレーション」に変更。
- 12月 株式を店頭登録。
- 2004(平16)年 12月 ジャスダック証券取引所(現 東京証券取引所)に株式上場。
- 2005(平17)年 7月 中国上海市に「上海麗格鞋業有限公司」を設立。
- 9月 「リーガル」ブランドの海外1号店を中国上海市に出店。
- 2006(平18)年 10月 香港に海外調達の拠点として「香港麗格鞋業有限公司」を設立。
- 2008(平20)年 4月 中国江蘇省に海外生産拠点として「蘇州麗格皮革制品有限公司」を設立。
- 2010(平22)年 8月 本店を千葉県浦安市に移転。
- 2012(平24)年 9月 紳士靴ブランド「シエットランドフォックス」1号店を出店。
- 2016(平28)年 6月 紳士靴ブランド「ケンフォード」1号店を出店。
- 2017(平29)年 9月 大阪支店を大阪市中央区に移転。
- 2019(平31)年 4月 販売会社3社(「株式会社フィット東日本」、「株式会社フィット近畿日本」、「株式会社タップス」)を統合し、商号を「株式会社リーガル販売」に変更。
- 小売会社である「株式会社ニッカ」の商号を「株式会社リーガルトータル」に変更。
- 2022(令4)年 4月 東京証券取引所スタンダード市場に株式上場。